

平成27年度事業計画書

本協会は、県内市町村の健全な発展を図るために、市町村振興宝くじの収益金等を活用して必要な諸事業を行い、もって住民福祉の増進に資することを目的として、次の事業を行う。

1 資金貸付事業（定款第4条第1項第1号）

市町村に対し、災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業のために資金貸付（長期及び短期）を行う。【予算額：800,000千円】

ア 貸付の種類等

- ・長期貸付 … 貸付対象事業に係る地方債の届出、同意又は許可がなされている市町村に対する一会計年度をこえる貸付。償還期限は20年以内（うち据置期間無し、又は3年以内）の1年単位で、償還方法は半年賦元金均等償還の方法による。
- ・短期貸付 … 貸付対象事業（災害関連事業に限る。）に係る一時借入金としての貸付で、同一会計年度内に償還が行われる貸付。償還方法は一括弁済の方法による。

イ 貸付枠 … 8億円（長期貸付7億円、短期貸付1億円）

ウ 貸付利率 … 貸付月の財政融資資金貸付金利以下の利率で、理事長が定める。

エ 貸付日 … 5月25日及び3月25日
（長期貸付）

2 市町村振興宝くじ交付金の交付事業（定款第4条第1項第2号）

新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）交付金交付事業

熊本県から交付されるオータムジャンボ宝くじの収益金を、市町村が行う地方財政法第32条に定める事業の財源として、均等割3分の1、人口割3分の2の割合で全額を市町村に交付する。【予算額：230,000千円】

3 市町村職員等に対する人材育成事業（定款第4条第1項第3号）

（1）熊本県市町村職員研修協議会への助成

職員の資質の向上並びにその勤務能率の発揮及び増進に寄与することを目的として、県内市町村職員の研修を実施する熊本県市町村職員研修協議会への助成を行う。

【予算額：40,000千円】

(2) 職員派遣研修助成

住民福祉の向上や地域の活性化等、さまざまな課題に的確に対処できる市町村職員の資質の向上を図り、研修を通じて市町村自治の発展に寄与し、住民サービスの向上に資することを目的として、市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）、全国市町村国際文化研修所（国際アカデミー）及び（一財）全国建設研修センターへ職員派遣する市町村への助成を行う。【予算額：10,000千円】

(3) 派遣研修実施事業

諸外国又は国内における行政実情等の調査研究を通して、急速に進展する国際化・情報化社会における社会情勢の変化に主体的かつ柔軟に対応し、市町村職員の総合的行政能力の向上を図ることを目的として、派遣研修事業を行う。【予算額：8,000千円】

4 市町村振興助成事業（定款第4条第1項第4号）

(1) 市町村振興事業への助成

ア 市町村振興事業（平成22年度～平成29年度）

市町村の振興を図り、事業を通じて地域住民の利益の増進に寄与することを目的に、市町村が独自に行う振興事業等（地方財政法第32条に定める事業）に要する経費に対して助成を行う。【予算額：100,402千円】

イ 消防救急無線デジタル化整備助成事業（3か年：平成26年度～平成28年度）

消防救急無線の通信方式を現行アナログ方式からデジタル方式へと変更する消防救急無線デジタル化整備事業は、住民の安心安全を確保するためのライフラインとして社会的必要性の度合いも高いことから、住民福祉の向上に寄与することを目的として、当該事業への助成を行う。【予算額：360,000千円】

(2) 地方4団体振興事業への助成

市町村政の円滑な運営と地方自治の発展に寄与することを目的として、地方4団体（熊本県市長会・熊本県町村会・熊本県市議会議長会・熊本県町村議会議長会）に対して、次の助成事業を行う。【予算額：38,800千円】

内訳	市長会	町村会	市議会議長会	町村議会議長会
	12,200千円	12,200千円	3,400千円	11,000千円

ア 地方団体振興助成事業

各団体が独自に行う研修事業及び地域振興事業等に必要な経費

イ 地方団体運営支援事業

各団体の運営に必要な経費（人件費、会議費、使用料、貸借料その他）

5 市町村振興実施事業（定款第4条第1項第5号）

地域振興PR事業

テレビ媒体を通して地域の魅力ある情報を県内外に発信し、市町村の振興及び発展に寄与することを目的とした事業で、各自治体のイベント情報、地域の観光スポット、人や食、特産品等の紹介を行う。【予算額：7,000千円】

6 その他の事業（定款第4条第1項第6号）

（1）災害見舞金交付事業

大規模災害が発生した県内市町村（災害救助法の適用区域に指定された場合に限る。）に対し、その復旧対策の促進が図られるよう災害見舞金の交付を行う。【予算額：1千円】

（2）市町村振興宝くじの広報活動

市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）及び新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）の販売促進を図るため、地元マスコミ（新聞、ラジオ）等を活用、または販促品を作成し広報活動を行う。【予算額：5,000千円】